



◆ 学習指導要領と学習評価について その3 ◆

Ital 通信 154 号で、現行の学習指導要領における学習評価の考え方についてお伝えしました。今回は、観点別学習評価と評定の関係についてお知らせします。

各教科の観点別学習評価は、①「知識・技能」、②「思考・判断・表現」、③「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で全教科統一されており、A・B・Cの3段階で評価を行うこととされています。そして、この観点別学習評価を総括して「評定」を5段階（5・4・3・2・1）とすることになります。



■ 観点別学習評価の留意点について

観点①「知識・技能」と観点②「思考・判断・表現」は、相互に関連はするものの、それぞれ異なった評価と捉えることとなります。観点③「主体的に学習に取り組む態度」は、観点①「知識・技能」と観点②「思考・判断・表現」との関連において評価するとされています。

また、各教科の特性があることも留意して評価するとされています。例えば、保健体育科の運動に関する領域では、「公正」「協力」等を育成する「態度」と位置付けられていますので、単に運動能力が高いというだけで評価するというものではありません。

■ 評定の留意点について

評定への総括は、学校や教科によって異なります。例えば、観点別学習評価の「A」を「3点」、「B」を「2点」、「C」を「1点」として総括し、5段階の評定に振り分けるという方法があります。その際、「BBB」であれば「3」を基本として、「AAA」であれば「5」、「CCC」であれば「1」とするのが適当であると考えられます。

【参考】国研『学習評価の在り方ハンドブック小・中学校編』令和元年 6 月

国研『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』令和2年3月

◆ 吹奏楽部が保育園で演奏を披露しました ◆

本校の吹奏楽部が、11月30日に「双葉保育園」、12月7日に「虹の森こども園」にて演奏を披露しました。「アンパンマンマーチ」「クリスマスメドレー」など、園児たち向けの曲を練習して演奏に臨みました。

手作りのプレゼントやお菓子を一人一人に贈ってもらうなど、園児たちに盛大な歓迎を受けました。園児たちの喜ぶ様子に生徒たちも大満足の様子でした。

受け入れてくださった保育園の皆様、お手伝いいただいた保護者の皆様、ご支援ありがとうございました。



双葉保育園



虹の森こども園

■ 先日の土曜日、SL客車が筑肥線を走った ■ 筑肥線 100 周年記念事業のイベント ■ 「SL人吉」で使用されていた 50 系客車とのこと ■ 佐賀駅～唐津駅～前原駅（往復）の客車に乗れるツアーもあった ■ 私も「乗り鉄」になろうと応募したが、外れてしまった ■ 仕方なく、下横田踏切の鉄橋で「撮り鉄」になった（イタル）